

ホッピーだより

No. 397

2017年12月1日発行

むかわ町穂別博物館

〒054-0211 北海道勇払郡むかわ町穂別 80-6 Tel 0145-45-3141

ホームページ http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm ブログ http://pomu.town.mukawa.lg.jp/1086.htm

図鑑・書籍に掲載された フォスフォロサウルス (モササウルス類)



しんかのお話 365 日 (技術評論社)p. 181 より



生命史図譜 (技術評論社) p.52 より

学研の図鑑 LIVE 古生物 (学研プラス)p. 150 より イラスト 大片忠明 2015年12月に発表したモササウルス類のフォスフォロサウルスが 図鑑などで取り上げられるように なってきました。

これは、モササウルス類の一部が夜行性であったことを世界で初めて示唆した重要な種類で、図鑑などで紹介されることによって、広く知られるようになってきました。この化石は、穂別博物館に常設展示されています。

しょうかい

むかわ町天然記念物紹介 アノマロケリス・アングラータ

(むかわ町文化財第7号)



アノマロケリス・アングラータの背甲

白亜紀に絶滅したナンシュンケリス科の新属新種として 2001 年に発表された * 陸生カメです。1977 年に穂別在住の阿部利春氏によって発見・採集されました。

日本産出のナンシュンケリス科としては最も完全に背甲(背側の甲羅)が保存されている標本で、日本産のものとしては唯一、新種とされています。

この標本は、むかわ町穂別の白亜紀中ごろにあたるセノマニアン期(約1億~9,300万年前)の海の地層から発見されました。この発見は、恐竜時代のむかわ町穂別の海の地層から、恐竜などを含む陸の生きものも発見されること示した大発見といえます。

* 発表論文: Hirayama, R., Sakurai, K., Chitoku, T., Kawakami, G. and Kito, N., 2001, *Anomalochelys angulata*, an unusual land turtle of Family Nanhsiungchelyidae (Superfamily Trionychoidea; Order Testudines) from the Upper Cretaceous of Hokkaido, north Japan. *Russian journal of Herpetology*, vol. 8. p. 127—138.

学芸員 西村智弘

むかわ町穂別博物館

【公共交通機関による来館案内】(バス停「穂別中央」~博物館は徒歩約 10 分) 往路(札幌・苫小牧方面 ▶博物館)

- ·新千歳空港 10:40 ①▶穂別中央 12:03
- · 苫小牧駅 7:58 ②▶鵡川駅 8:27 -(乗換)- 鵡川駅前 9:35 ③▶穂別中央 10:45

帰路(博物館▶札幌・苫小牧方面)

- · 穂別中央 16:17 ①▶新千歳空港 17:40
- · 穂別中央 15:40 ③▶鵡川駅前 16:45 -(乗換)- 鵡川駅 17:55 ②▶苫小牧駅 18:24

①道南バス 新千歳空港直行便(1,470円) 前日の16時までに予約(0145-45-2284)

② JR 日高本線 (640 円)

③道南バス 穂別鵡川線(200円) ※各料金は大人1人分

字云貝 四村智弘						
2017 年 12 月						
201	/ 午	<u> ∠ 万</u>	水	木	金	±
	Я		- /\	<u> </u>	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
2018年1月						
H	月	火	水	木	金	±
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休館日 町民無料観覧日